

第3版 2019年5月30日作成

揭示文書

金沢大学へご献体いただいたご遺族の方へ

「尺骨神経背側枝」の解剖学的特徴に関する研究について

現在、金沢大学附属病院整形外科と金沢大学医薬保健研究域医学系機能解剖学分野ではご献体を対象に観察研究（尺骨神経背側枝の解剖学的検討）を行っています。ご献体が研究の対象となるため、金沢大学附属病院ならびに機能解剖学分野ウェブサイト上の揭示でお知らせしております。

本研究において、新たな負担は生じません。これまでに、金沢大学にご献体頂いた患者さんのご家族は、この揭示文書を読まれた上で、研究への参加の中止を申し出ることができます。この研究に参加されるかどうかを決めていただくために、研究の内容についてできるだけ多くの事を知っていただくことが必要です。以下の内容の中でわかりにくい言葉や疑問、質問がありましたら、何なりとお尋ねください。

1. 今回の研究について（研究の目的について）

今回の研究では、ご献体の「尺骨神経背側枝」の解剖学的特徴について評価します。手関節部の痛みに対する最適な治療方法を明らかにすることを目的としています。

2. 研究の方法について

1) 方法

今回の研究では、個人が特定されるような情報を匿名化した上で、ご献体の「尺骨神経背側枝」の解剖学的特徴について評価します。また画像データを、画像解析ソフトウェアを用いて解析を行います。研究に使用したデータは、研究終了後も保存いたします。個人が特定できないようにして集計したデータは、学会発表・論文発表に使用することがあります。

2) 研究期間

金沢大学医学倫理委員会の承認後から、2019年12月31日まで。

3) 対象者

10名のご献体

3. 予想される利益（効果）と不利益（副作用）について

この研究に参加することによって利益・不利益は共にありません。この研究をするにあたり、対象となる方が費用を負担することはありませんし、謝礼も発生しません。

4. 研究を中止する場合について

通常の臨床研究では、対象となる患者さんひとりひとりに同意書を書いていただいておりますが、今回の研究では、これまでに金沢大学にご献体頂いたご献体が研究対象となるため、それが困難になります。そのため、当院ならびに機能解剖学分野のウェブサイトに掲載する形でお知らせして、研究への不参加を希望される場合にのみ、お手数ですが、2019年12月31日までに下記の研究責任医師（多田 薫）までご連絡頂くことにさせていただきます。

この研究に参加するかどうかについては、自由な意思でお決めください。研究が始まった後でも、いつでも不参加の意思を伝えていただくことができます。なお、本研究は金沢大学医学倫理委員会の承認を受けた後に実施されます。

5. プライバシーの保護について

この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、個人情報などのプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

6. 研究参加に伴う費用負担について

この研究に参加する事による新たな費用は発生しません。

7. 結果の公表について

今回の研究から得られた成果は随時、学会発表や論文発表を行うことがあります。その際には、個人が特定できないように十分に配慮し匿名性を守ります。

8. 資金源等について

この研究を実施するにあたり、営利目的の団体からの資金、資材は一切受けておりません。

9. 研究に関する窓口

この研究の内容についてわからない言葉や、疑問、質問、更に詳細な情報を知りたいなどがありましたら遠慮せずいつでもお尋ねください。

研究責任者氏名：多田 薫 職名：助教 電話：076-265-2374（整形外科医局）